

持続可能な地域コミュニティ構築支援事業

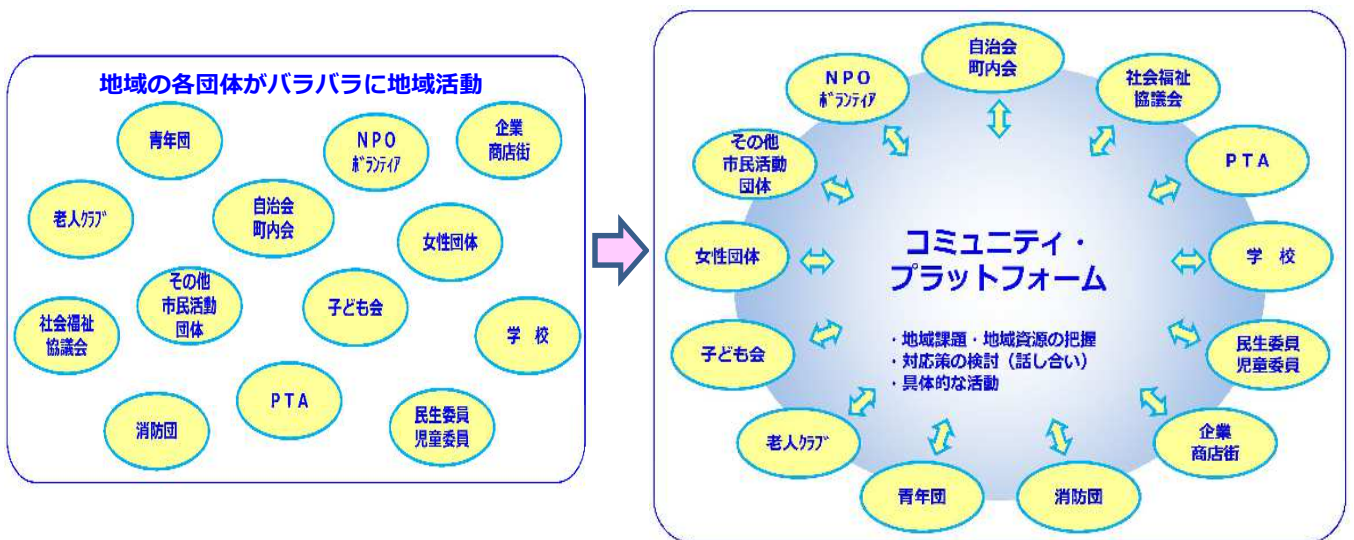
【H29～R3 コミュニティ・プラットフォーム整備促進事業】

【コミュニティ・プラットフォーム形成促進の目的】

「共生・協働の地域社会づくり」に向け、地域の多様な主体が連携・協力して地域の課題解決等に取り組んでいくための地域コミュニティの再生・創出に向けた取組を促進する。

【イメージ図】

コミュニティ・プラットフォームは地域の力を結集する仕組み！



【コミュニティ・プラットフォームとは】

主に小学校区や中学校区などの範囲において、自治会、NPO、子ども会、青年団など多様な主体が協働して、地域課題の解決に向けて自主的に取り組むための基盤となるような組織

【コミュニティ・プラットフォームがなぜ必要か】

- ・人口減少や高齢化は今後ますます進行し、自治会などの各種団体の活動が困難になる例も増加しつつある。
- ・NPOなど「テーマ型組織」と自治会など「地域コミュニティ組織」との連携を促し、NPOなどの個別分野におけるノウハウ等を活用しながら地域に必要な取組が行われる仕組みづくりを促進する必要がある。
- ・地域課題に対応するための財源についても整理する必要がある。

【事業メニュー】

①市町村のコミュニティ施策推進体制の整備等への支援（アドバイザーによる助言等）

②地域協働ワークショップの開催（ワークショップ・研修会・講演会等）

③持続可能な地域コミュニティ構築促進補助（市町村への助成）

④モデル的な取組の創出（県委託事業）

※ 学生サポーターの活用